

★神戸の集いから

人間再発見テーマに津高和一個展



秋の西宮の津高邸で、今年も、
“津高和一対話のための作品展”
が、十月二十四日～十一月三日ま
で開かれた。ブラジルから帰った
ばかりの津高画伯は、人間再発
見をテーマに約四十点の作品を
展示してスケールの大きさと人間
味をたんのうさせた。
竹中郁、陳舜臣、足立巻一、赤
尾兜子、赤根和生、望月美佐、春
木一夫、森本泰好さんなど地元勢
に、民芸の清水将夫さんや、山田
耕作夫人、木村孝さんなど珍しい
顔ぶれもそろっての一日だった。



「私は外へ出て見た」を開いた。
小寺男爵の馬車と並んで、世界
を廻ってきた中西夫妻の愛車がテ
ントを張った。厩画廊の中は約六
十点程の油絵と旅行中の民芸品や
おみやげが飾られたが、作品は、
中西さんの魅力を集結した素晴らしい
ことで、芸術家夫妻の世界の旅の見
事な花が開いてみるものの心を打
つた。初日オープニングパーティ
には宮崎市長も出席、盛会だった

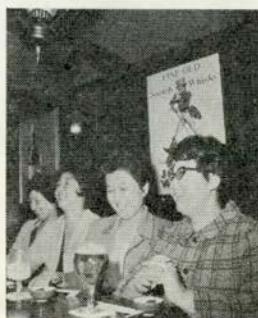
厩画廊の中西勝展オープニング



Chianti corner
キャンティ・コーナー

ミセスの同級生交歓
吉岡洋子

「私が油絵の趣味があるもんです
から、展覧会があると同級生がみ
にきてくれるんですよ。その帰り
道はいつもキャンティ。ここだと
女性客も気楽に行けますでしよう
いつも主人とくるのですけど。



神さんが、お相手上手で気をそ
らさないし、いつも帰るときには
感心しあうんです。
落ちついて、気がおけずに、女同
志でもゆける数少ない店ですね」

洋酒の店キャンティ

Chianti*

神 晴 夫
TEL ▲39V 3060
神戸・生田区北長狭通二二三



恐いものしらずの愛嬌もの

動物園飼育日記 — 55 — 亀井 下成
ゲバル、ヤマアラシ

ヤマアラシは南アジアから南ヨーロッパなどに広く分布するが、同じ地域に生息する猛獸に時折り襲われることがある。

それが飢えたトラやヒョウであってもヤマアラシは決して動じない。近づく敵に針の尾を振り、シャーラーと無気味な音をたて、警告する。それでも敵が逃げないと突然全身の針を立て、うしろ向きに逆襲する彼等である。

この攻撃法は彼等独特のもので、時には押さえつけようとした前肢に逆襲の針が突きぬけるほど刺す。かぶりついた口に何本もの針が刺つて致命的な大怪我をしたり、それが元で死んでいったヒョウやトラがいたという話がある。

動物園でも同じで、興奮させると掃除に入ったわたくしどもにお尻を向け、針の尾を振り、おどしをかけてくる。

あやまつてご機嫌をそこねると猛然とお尻で突進、いやバックしてくる。すかさず掃除道具で受けとめるとバラバラと針が抜け落ちる。

ヤマアラシの針は体毛が変化しているものにすぎないから、抜けてもあとから再生するし、針には逆さに細かいトゲがあつて、刺さったあととの針が相手のヒフの収縮にだんだん深く刺しこむようになくなっている。

このように針があまりにも身を守るばかりに出来ていては、何かと生活に不便もあるはず。

「いったいどんな体位で交配するのだろうか」と、つい考えたくなるのがヒトのつね。よく報道

関係者に問われる。

ご心配なく、日本では東京上野で昭和三十七年から昨年までの間に九回繁殖しており、神戸でも最近そのきさし、交配行為を幾回と見かけるまでになつてきている。

いわゆる繁殖期はあまり四季を問わないとも報告されてしまふが、春から夏にかけてのハネムーンが多い。

シーズンを迎えたメスは背の針を体にピタリとねかせ尾を上に針をかわすように持ち上げている。オスは後肢だけ、つまり二肢で直立の姿勢でメスの後から実行行為を行うのだが、決して他の動物のように背におおいかぶさらない。オスは直立のままであって、所要時間は瞬時に終るほど短いものだ。



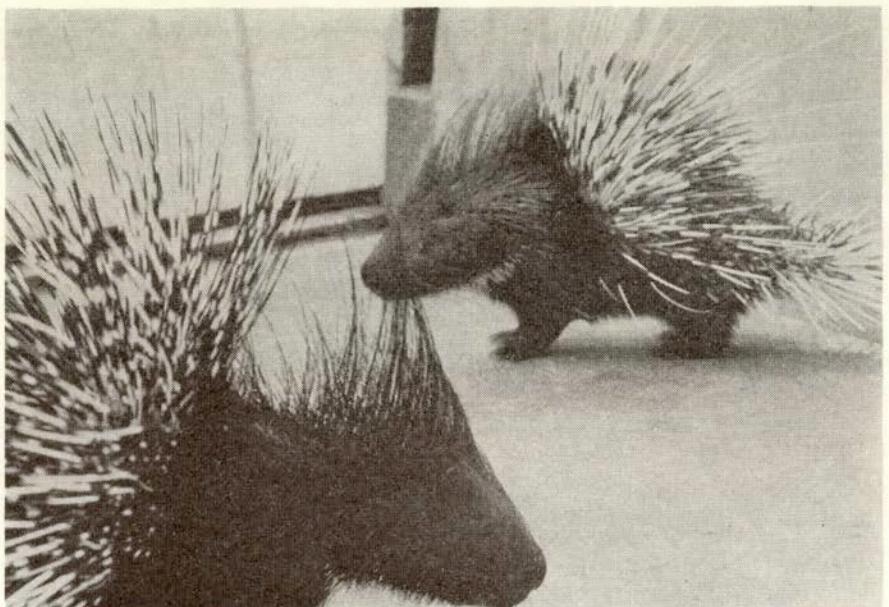
木にも登るカナダヤマアラシ

懷妊期間は約三ヶ月半。一産二~三頭を生むが、毛、つまり針に逆らわぬよう、お腹に頭を突っこみ、乳をまさぐる。

野生では穀類、果実、根、樹皮などを食べているが、動物園ではサツマイモ、ニンジンが大好物。ウサギやネズミと同じように鼻をピクリと動かせながら、何でも前

歯で噛み切って食べる齧歯（げっし）目。

だから肉質はいたって珍味。針の痛さを知る猛獸の食欲をつい誘ってしまうほどうまいが、鋭い“ゲバ針”に守られて彼等にはどうも手が出ないらしい。



興奮すると鋭い針を立てる

かつてのこと、冬に向かって輸入したばかりに死んだインドニシキヘビが動物園に運びこまれてきた。解剖して見ると、殆んど消化されたヤマアラシが腹の中から出てきたのだ。

ヤマアラシは元来が夜行性の動物で、昼間は穴の中で身を隠して眠つておらず、あまり動かないが夜になると辺りの木などを大きな前歯でかじりはじめる。

トタンで内張りした木製の輸送オブリで一夜だけ置いたばかり、夜の間に逃げられた例がよくあるほど前歯は強い。しかし、その夜行性がわざわざしてか、日照りの強い日中には視力がいたって弱く、鼻先にある長いヒゲをたよりに動いている。その弱点を襲つたのがニシキヘビだったにちがいない。毛並、いや針並が頭から後ろ向きだから、真正面、頭から素早く襲いかかりくわえたたらおわり。あとは、針に逆らわず後へ向け縮めつけたあと、ゆっくり呑みこんでしまう。それでも二万本という無数の針を溶かしてしまったニシキヘビの消化力にもおどろいてしまった。

さて、このような針を持つ彼等をいつたいどうして捕え移動させるのか、ある動物園ではこのヤマアラシをサル捕り網で作業するなどと書かれていたが、ほめた方法ではない。リング箱をひっくり返し逆さまに持つて飼育場に入り、その箱で追いたてる。逆に襲つてきたらしめたもの、その箱で伏せ、底に板を差しこみ、ひっくり返せば難なくヤマアラシの箱詰が出来あがる。まあ、このやつかいなヤマアラシも、ウサギや子ザルなどに扱えなかつたら、一人前の飼育キーパーだとはいえないのが、動物園というところである。

ところがである。「まあ、わたくし共は小動物とはいえない、針のおかげで恐い者知らずでございまして」と、たかを喰つていたのだろう、とんだところに伏兵がいる事実が解つた。

MAKE UP TO ROYAL

クリスマスの夜の
すばらしい貴方に……



めがねの御用命は、お気軽に
神戸眼鏡院で御相談ください



神戸眼鏡院

元町店・元町3丁目 ☎ 32 1212 代表
三宮店・さんちかタウン ☎ 39 1874 ~ 5

こんにちは赤ちゃん



芦屋市・三宅正弘君
完全看護★冷暖房完備★病院前駐車可能

芦屋 柿沼産婦人科



芦屋市大柄町1番18号
国道芦屋川電停東50米(明治生命南)
芦屋 (0797) 31-1234 代表

枯葉 枯葉 枯葉……
冬のファッショントピック



マキシムの帽子のおもとめは
全国有名百貨店でどうぞ

婦人帽子
マキシム

神戸・トアロード 東京・銀座3-2
TEL (078) 33-67711-3 TEL (03) 535-5041



クリスマス、新年会
楽しい集いのシーズンです
コマツヤのコレクションから
あなたの新しいイメージを
お創りください。



婦人服地・お仕立て・プレタポルテ



コマツヤ

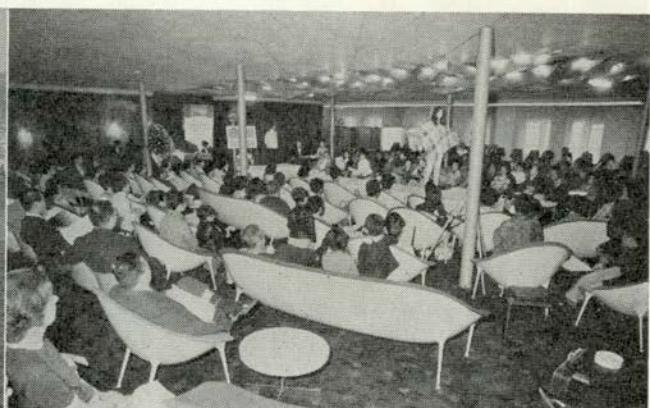
センター街店・三宮センター街2丁目 33 1833
さんちか店・三宮さんちかファミリータウン 33 5217
さんプラザ店・三宮センター街さんプラザ3F 33 0607

KOBE FASHION OPTIONATE ON THE CANBERRA

キャンベラ号 ファッションショウ ノート



ポートターミナルに接岸したキャンベラ号



メリディアンルームのはなやかなショウ風景

★港と船と街と人との交歓

「キャンベラ号でファッショントリアルやりたいんですけど……？」とスワイヤマツキンノン（P&Oエージェンシー）の安富さんと電話をかけたのは9月のある日。

神戸のファッショントリアルは、日本でもユニークな存在だしくチュークルやブレタボルテ市場としては世界的な水準であるということ。しかし、現在のようなファッショントリアル多様性のなかで、神戸ファッショントリアルが日本のリーダーシップを、また世界のファッショントリアルでアピールされるようにならなければだめだということ。そして、神戸のファッショントリアル文化地盤をより積極的に創造してゆくために

神戸でなければ開くことのできないスタイルの国際性の高いファッショントリアル・ショウを開こうというのがその目的情報産業時代のない手、ファッショントリアル産業にこそ、神戸の街の生きる道があるうものと、船上ファッショントリアルの企画ができあがつたのだが、

「どんなショウをやるの？」ときかれて、「神戸のファッショントリアル専門店と神戸に集る世界のモードを紹介したいんです」と答えた。

「そんな神戸の街にとつて意味のあることならお話をのつてもいいわよ」という返事をもらったときの嬉しかったこと。かねて、われわれは、港も、船も、船旅も取材してきたけれど、いがいに神戸の街に住む人達は関係者以外ミナトを知らない。この際、実地に肌にふれて、神戸の街の人たちにも港を船を、知つてほしいと思った。「ポートターミナルに入港するキャンベラ号上でショウを開くんですよ」というと

「エエッ？ ポートターミナルって何処にあるの？」

「あんた、ミナト神戸に住んどつて知らへんの。あかんじい」まあ、ほとんどがこんなぐあいであつた。が、さすが神戸っ子はさとりが早く、船上ファッショントリアル企画への協力は、スピードにことが運んだ。ただ、船からのOKは十月に入つてからだつたから、半信半疑で



メリディアンルームにつめかけるきもの姿のお客さま



樂屋はテンヤワンヤ、キャブテン（左端）も興味深げ

ベラ号日本
第一回企画
としてキャ
ンペーン
で、初めての
船上ショウが
開かれたので
ある。

★ミニナート神戸

だから開け
たインター
ナショナル
なショウ

十月二十九

日朝八時。く

もり空に霧つ
た海から、白
亜の女王“キ
ャンベラ号”

（英國豪華客
船四五〇〇〇
トン）はぐん
ぐんボートタ
ミナルへ向
つて進んでき
た。消防隊の
はなやかな吹
奏楽に、ミス
神戸のきもの

あつたことも
たしか。そし
て一ヶ月、神
戸ファッショ
ン情報センタ
ー第一回企画
としてキャ
ンペーン

戸ファッショ
ン情報センタ
ー第一回企画
としてキャ
ンペーン

姿。三月に香港で別れて以来の再会である。カラフルな
スタイルのエトランゼがデッキにいっぱい並んで、船が
近づくにつれて色彩が一段と鮮やかにせまってくる。明
日はショウのための打ち合せもあって、さつそく乗船。

ディレクターの向井修二さん、照明の寺田さん、安藤
さん、松さん達とファーストサロンのメリディアンル
ームへ。

何しろ十五店がそろつたからショウは七五点近くを一
時間でみせなくてはいけない。お客様は日本人が一回
八十名でショウは二回。あとは船のパセンジャーが観る
ことになっているから、お客様のセレクトが大変。沢
山の方におみせしたいけれど船にあまり迷惑もかけられ
ないし、その点が一番頭をかかえたところ。

さて、スタッフ、キャブテンにお会いして、ショウの
打ち合せをするとあちらも大張り切り。照明機具もだし
ましょ。ステージも作りましょと、びっくりするよ
うな協力ぶり。フロアショウにする予定が、急変更と
あいなつた。こんなたぐいのハブニングはいたるところ
で続出。相手は美しい英語、こちらは純日本語。はてさ
て心臓が強くなくてはつとまりませぬ。

■ 昨夜は、関西のモデルと各店の衣裳合せ、今夜は東京
からのモデルとの衣裳合せ。初めての試みを、初めての
顔合せで、運を天にまかせたショウでもありました。

★思ひがけないエトランゼの拍手

十月三十日はポートターミナルへ朝オランダのステ
ンダム号が入港。八時ともなるとエトランゼ、エトラン
ゼで、まったくラッシュ。その中で、税関を通つての荷
物運び。モチロン神戸税關の警務課へ行つてちゃんと許
可を頂きましたが、いつものホールのようにはゆき
ません。しかし、大変税關が親切なのでこれもびっくり。
午後一時三十分開演までの準備は、日英交流の大奮
戦。スタッフキャブテンがぱっと眼を向けると「イエッ
サー」と短かく答えて、ヒゲのシーマンがステージ造り



ジバンシィのパリコレクションにためいき



丸帯の素材にしたミニとケープに拍手

さて、ジバンシィのパリコレクションにためいき。左手にはテレマン・アンサンブルのチエンバロン、オーボエ・ブローケフレーデのメンバーとピアニストが、右手には司会の奥田博行アナウンサーと英語のナレーター藤アリスさん二人がひかえ、ステージの前は各社の報道陣で満員。

さて、キャプテンとの昼食を終えた宮崎神戸市長とキャプテンが入場してまず交歓会。宮崎市長が、キャベラ号のご厚意への感謝とファッショントピックとしてのショウの重要性を語り、キャプテンがこの船でも初めて聞くファッショントピックによる船と街との国際交流をメッセージ。市長夫人がおみやげの陶器を、神戸ファッション情報センターからは花束をキャプテンに渡してセレモニーを終えた。

そして、はなやかなショウはテレマン・アンサンブルのパロックの音に初まつた。まず、トアロード『クロス』が、クチュールの作品（デザイン：中島嘉子）を三點、プレタはジョン・アントニオの作品を五点、そしてセントラル街の『ベニヤ』は、東京か

にせいをだす。さすが、海国という感じであつたが、トチンカンなこともあちこちで起る。何とか宮崎神戸市長と夫妻の到着にまにあうよう準備は終つたが、スタッフ、また、参加十五店の裏方さんは大忙しだった。

「いよいよ、本番。ブルーのじゅうたんに赤、紫、ブルーのソファ。広いメリディアンルームに続々とお客様の入場。きもの姿やドレスアップした女性が前につめ、後にキャベラのパセンジャーが入場。このたびは、キャベラ号が、日本のお客さまを招くというので日本人客が前になつたわけ。中央には“KOBE FASHION OPTIONATE on the CANBERRA”的ステッカーが紫の文字で描かれ、白い大理石の台に黄色いバラ。T字型の白いステージの奥には制服のハンサムなスチュアードが三人。

らかけつけた伊藤エミさんデザインの作品を。クラシックななかに民族性を折りこんだチャーミングな若々しいデザイン。

次は大丸前の『ジョリカセット』あとやかなピンクのイブにチンチラの毛皮、市松模様のラメのイブなど五点は砂川松枝さんの作品。モデルがさつとボーズをきめるとエトランゼ達が拍手を贈る。これは日本人のショウではない風景。

センター街の『セリザワ』は、オリジナルプレタを五点みせて、バラエティのあるカラーを見せてると、トアロードの『芸夢』は伊藤博さんデザインのコートを。独自の感覚で、楽しいケープも人気もの。つづいて国際会館『ベニ一毛皮店』の豪華な毛皮。レオパード、モーニングライトミンクなどは、井口良子さんのデザインによるものでデラックス。毛皮の次は大丸前『装苑』のクチュール作品三点。オレンジ色のスカートをなびかせるツーピース。黒ベルベットのイブなど優雅さとはなやかさが漂う藤井まつ子さんのデザイン。

トアロードのオートクチュール『エスター・ニュートン』は畠田滋作さんの作品五点、グリーンパンタロンスワンに真白いループヤーンのケープ、そして真紅の裏。キュートな女らしさがあふれる。つづいて『小公女』の作品三点は世界の民俗を、白はトルコ風、赤はロシア風、白黒のイブは日本風とあでやかな柳本薰さんのデザインだ。さつと変って、ファッショナブルな『金子真珠』のパールファッショングは、インデアンルックに楽しいパール。また、ベストをパールでつくった金ラメのス



(上) エトランゼのパセンジャーも真剣にショウを
(下) ショウを終えてレストランでティータイム

カートとのツーピースなどルシアン提供の衣裳に、まったく新しいパールのイメージをつくっている。

次は『田崎真珠』がまた高級な真珠を。『マーガレット』の藤本ハルミさんデザインの日本のきもの素材丸帯や縁子また琉球紅型の打掛のイブやドレスなどに合ったパールを品よくアクリセサリーとしてそえての出品に外人客は大喜び。日本独自のオリジナルな面白さ充分。

そして世界のモード、パリコレクションは、ジバンシイの最新作品五点を『大丸百貨店』がみせれば、ジャン・バトウの作品を『ブランドウブラン商事』が色鮮かにみせる。最後のキリは『阪急百貨店』のランバン五点。紫のシースルーマントーの素晴しさ。さすが本場パリというシルエットを三社が楽しくみせてフィナーレを迎えた。モデルは東京から黒田清子、加藤直代、昌代、水野由美子さん

トーの素晴しさ。さすが本場パリというシルエットを三社が楽しくみせてフィナーレを迎えた。モデルは東京から黒田清子、加藤直代、昌代、水野由美子さんが。関西からは、酒井節子、奥村千津子、岡田由利、舟木加代、松本ナミ、鳩こずえ、藤川佳代子、岩崎安喜

子さんたち十二名の美女が作品をたんのうさせてくれた。帽子はマキシムが、ヘヤーはロザ美容室があたつて作品をひきしめたのである。

とくに、このショウの観どころは各店の競演にあつたようで、英國船上のインターナショナルなモードとあいまって、神戸らしいショウとなつた。そして、このショウの成功の原因は船のスタッフと参加店の方々、モデル、ショウ構成スタッフなどすべて人々の人間交歓の結果があつたからだと思う。



Merry Christmas

tres chic

秘められた美しさを
優雅にドレスアップする
クリスマス
セリザワ
トレシック・ファッショնは
新しい女らしさを演出する
品々です。

Serizawa

婦人服飾・紳士服飾

セリザワ

神戸

大丸前紳士服飾店
大丸前婦人服飾店
三宮センター街店
さんちかタウン店
さんプラザ店
さん
東京

東急百貨店日本橋店
東急百貨店渋谷店
池袋
バルコ店

大阪

梅田阪急三番街店

京都

藤井大丸店

姫路

やまとやしき店



雪の降る夜に着たいマントー
金ラメのキュロット・ドレス
はイブの夜のパーティに……。
あなたを華麗に演出いたします。

オートクチュール
**エスター
ニュートン**

神戸トアロード TEL 33-1818
大阪阪神 TEL 361-1201



KOBE FASHION OPTIONATE on The Canberra



冬の街では、
ロンゲット・スタイルが新鮮
北風の中でも
イキに歩いてください。

靴と舶来雑貨
クロス

神戸トア・ロード TEL 39-1781(代)
さんちかレディスタウン TEL 39-2562
大阪阪神百貨店 TEL 361-1201

